

団体概要書

(その1)

団体名	公益社団法人大阪フィルハーモニー協会		団体の種別 ※いずれかの□にチェックしてください。	<input checked="" type="checkbox"/> 公益社団法人 <input type="checkbox"/> 公益財団法人 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 認定NPO法人 <input type="checkbox"/> 非営利型法人 (公益法人へ移行予定)
代表者の 役職・氏名	(ふりがな) りじちょう おく まさゆき 理事長 奥 正之			
主たる事務所の 所在地	大阪府大阪市西成区岸里1丁目1番44号			
設立年月	昭和25年 3月	構成員数	523名	
事業年度	4月 1日 から 3月 31日			
団体の活動 目的	この法人は、交響管弦楽その他音楽の普及促進を図り、もって文化の向上に資することを目的としております。			
活動分野	※下表の芸術文化の中から選択して記入してください。 1 音楽			
主な活動内容	<p>当協会は交響管弦楽（オーケストラ）による演奏活動を行うと同時に、大阪フィルハーモニー会館という市民も利用できる施設の運営を通じ、一般市民が気軽に音楽に触れることができ、演奏技術の研鑽に集中して取り組むことができる場所（市民スタジオ）を提供するなど、双方向から音楽の普及促進を図るための活動を行っております。</p> <p>なかでも演奏活動については、音楽監督である尾高忠明マエストロの指導のもと、大阪の音楽文化振興の一助となるべく取り組んでおります。</p>			
これまでの主 な活動実績	<p>※ 具体的かつ直近の活動内容がわかるように記入してください。</p> <p>直近、令和2年度の演奏に関する活動内容は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期演奏会 8回 第539回(令和2年6月26日、27日)～ 第546回(令和3年3月17日、18日) ・マネ・シフォニー 年2回 Vol.23 (令和3年1月14日) ・Vol.24 (令和2年10月30日) ・チャイロフスキー・チクルス 年3回 (令和2年8月23日、令和2年10月20日、令和3年11月29日) ・ソル・シフォニー 年2回 Vol.15 (令和3年3月9日) ・Vol.16(令和2年11月5日) ・第9シフォニーの夕べ 1公演 令和2年12月29日 ・その他、京都特別演奏会などの自主公演7公演、企業・学校等からの依頼公演40公演、そして室内楽などの演奏会を実施しております。 			
ホームページ	有 (URL http://www.osaka-phil.com) / 無			
機関紙	有 (機関紙名 TIMES) / 無			

「活動分野」大阪市芸術文化振興条例第2条にて定義する芸術文化

- 1 音楽 2 演劇 3 舞踊 4 美術 5 写真 6 映像 7 文学 8 文楽 9 能楽 10 歌舞伎
11 茶道 12 華道 13 書道 14 その他の芸術文化

寄附者へのPR等

(その2)

<p>貴団体における現在の課題</p>	<p>交響楽団事業を安定的・継続的に遂行するためには、揺るぎない財政基盤が必要と考えますが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、その確立が厳しい状況となってきております。今後も安定して事業を継続していくための財源確保が現在直面する大きな問題です。</p> <p>一方、オーケストラが高いレベルの演奏能力の維持向上を図るためには、世界レベルの指揮者やソリストとの共演はもちろん、優れた音響のホールで演奏を重ねることが不可欠になりますが、そのためには資金面での裏付けが必要となります。</p> <p>引続き、財政基盤安定化と演奏能力向上の両立が当協会の喫緊の課題であると考えております。</p>
<p>貴団体の将来展望 (何をめざしているのか、支援を受けて取り組みたいこと等)</p>	<p>当協会の現在そして将来に亘る最大の目的は、大阪だけでなく、広く日本の文化向上への貢献を安定して継続することです。なぜなら、何よりそれが大阪の文化面での価値向上につながるからです。</p> <p>中でも演奏活動を通じて我が国の文化芸術の振興、そして大阪を中心とした地域活性化に今後も継続して貢献していくことは、大阪を代表するオーケストラである当協会の使命であると考えております。そのためにも前述の課題に取り組みつつ、世界で通用する個性と魅力溢れるオーケストラを目指して、大阪でしか味わえない文化的な魅力を伝えていく所存です。</p> <p>大阪フィルはこれからも高い音楽性の追求と、更なる演奏技術の向上および文化の発展に資する、意味のある有益な演奏会の開催を通じ、高いレベルでの活動を継続していきたいと考えております。</p>
<p>市民等寄附者に対するPR</p>	<p>街には数多くの人が集まることで様々な価値観が存在しており、それが街の多様性を生み出しています。そうした中で文化的な価値を高めるひとつの指標として音楽、なかでも世界中の人々がその普遍的価値を共有できるクラシック音楽は、大阪という街の国際的価値を高める大きなメソッドであると考えられます。</p> <p>大阪の文化というと、ともすればお笑いという一面的な部分で語られることが多いですが、世界に目を向け、言葉を必要としない音楽という人類共通のコミュニケーションツールによって感動をもたらす世界的なオーケストラが存在することは、大阪の魅力のアピール、ひいては大阪の価値向上につながるものと考えております。</p> <p>大阪フィルが今後も高い音楽性を持つオーケストラとして活動を継続できるよう、是非とも弊楽団への支援をご検討賜ればと考えております。</p>